

教材 2 「北海東北市市長選挙のマニフェストづくり」

教材 1 「A村村長選挙の選挙公報づくり」は、資料の読み込みが必要で、ある程度の時間を要するプログラムです。そこで、2時間程度で行えるものとして提案するのが、この「北海東北市(架空の市)市長選挙のマニフェストづくり」です。

架空の市を設定するのは同じですが、設定条件を簡素化し、さらに地図などを使ってゲーム感覚でできるようにしています。

1 趣旨

地域づくりや行政及び政治・選挙への参加意識を高める。

2 テーマ

北海東北市(架空の市)市長選挙のマニフェストをつくろう。

3 所要時間

2時間程度

4 主な活動内容

- ・資料の読み取りと協議
- ・マニフェストの策定
- ・発表
- ・評価
- ・学習のふりかえり、まとめ

5 演習要領

(1) 個性的なまちづくりを目指そう！

グループの代表が北海東北市(架空の市)の市長選挙に立候補し、どの地区(地図上の3地区)に何を建設または誘致し、どのようなまちにしたいのかを検討し、その結果をマニフェストとして取りまとめ、発表することとします。

参加者は、それぞれのグループの市長候補になると同時に、北海東北市の一市民として各グループのマニフェストを比較検討し、市の将来を托すにはどのグループのマニフェストが最もよいかを判断します。

(2)設定条件

①北海東北市の概要

- ・人口約30万人で、少子高齢化の影響で人口は減少傾向にあります。
- ・県のほぼ中央に位置し、北は海に面し、南西部は山に囲まれています。
- ・市の基幹産業は米、リンゴ、カシスなどの農業と湾内で養殖するホタテ、なまこなどの漁業が中心です。
- ・財政状況は県内で上位に位置し、他の自治体と比べると比較的良好です。
- ・「特別豪雪都市」に指定されるほど積雪が多く、例年除排雪対策に苦慮しています(特別豪雪都市とは、豪雪地帯対策特別措置法で指定される豪雪地帯のうち、積雪の度が特に高く、かつ、積雪により長期間自動車の交通が途絶するなどにより住民の生活に著しい支障を生ずる地域として、特別に指定された地帯)。

②建設または誘致する施設と建設費

ア <u>必ず作る</u> 公共施設	利雪・親雪研究施設(30億円)
イ <u>一つだけ</u> 作れる公共施設	自然公園(10億円) 職業訓練施設(20億円) 図書館(30億円) 要介護施設(20億円)
ウ <u>一つだけ</u> 誘致できる民間施設	幼保連携施設(20億円) アウトレットモール(40億円) 白ワク工場(40億円)

白ワク工場は、研修参加者のアイデアが生かせる「自由設定事業」。

③建設または誘致できる場所

- ・ A地区
- ・ B地区
- ・ C地区

④予算額

- ・ 100億円以内に抑えることを絶対条件とします。
- その上で、政策上必要(特に強調したい施設であるとか、特徴のある施設にす

るために一層施設設備を充実させたい)等の理由であれば、予算額の範囲内で他の建設費とのやりくりを認めます。

なお、「施設建設後に想定される費用(例)」を記載したのは、施設建設費だけで施設の運営ができるものではなく、施設建設後に想定される費用も必要であること、従って、それらを含めると膨大な予算になることを理解してもらう理由からです。

(3)準備する物

①資料

- ・資料5「北海東北市地図」35頁
- ・資料6「建設または誘致する施設一覧」36頁

②ワークシート

- ・ワークシート2「マニフェスト検討シート」37頁

③資材等

- ・ホワイトボード(マグネット等)
- ・模造紙 — 各グループに2枚ずつ
- ・台紙(模造紙の下に敷くもの)— グループ数分
- ・付箋紙(ポストイット7.5cm角 黄色、ピンク色、青色)— グループ数分
- ・サインペン(中字用 黒色)— 人数分
- ・サインペン(太字用 黒色、赤色、青色の3色)— グループ数分
- ・セロハンテープ — グループ数分
- ・よくできましたシール(付箋紙で代用可)— 人数分
- ・感想文用紙(主催者作成のもの使用)

(4)構成

- | | |
|-------------------|------------|
| ①アイスブレイク | (10分) |
| ②課題、内容、資料、進め方等の説明 | (15分) |
| ③活動 | (50分) |
| ④発表会 | (25分) |
| ⑤評価 | (10分) |
| ⑥学習のふりかえり、まとめ | (10分) 計2時間 |

(5)進め方

①アイスブレイク(10分)

※教材1を参考にしてください。

②課題、内容、資料、進め方等の説明(15分)

演習要領(1)、資料5「北海東北市地図」、資料6「建設または誘致する施設一覧」、ワークシート2「マニフェスト検討シート」を用いて、分かりやすく短時間で説明するように工夫します。あわせて、投票率の現状(資料1)なども紹介します。

③活動(50分)

ア グループ分けと役割分担

なるべく所属団体、居住地域、職業、男女、年齢等がばらけるように、5～6人程度のグループを作ります。自己紹介の後で、司会者(グループの進行係)、発表者を決めてください。

イ 個人で検討(10分)

資料5「北海東北市地図」、資料6「建設または誘致する施設一覧」を基に、各人でA地区、B地区、C地区の3つの地区にどの施設を建設または誘致して、どのようなまちにしたいかを考え、ワークシート2「マニフェスト検討シート」に記入してください。

ウ グループ内で検討(15分)

個人で検討した結果を発表し合い、グループとしての意見にまとめてください。

エ マニフェスト作成(25分)

グループ内での検討結果をマニフェストとしてまとめ、模造紙に書き込んでください。

<マニフェストに記載する内容>

- ・グループ名
 - ・候補者名(発表者名)
 - ・まちづくりのテーマ
 - ・各地区に建設または誘致する施設名、予算額、理由
- ※自由な発想でマニフェストを作成してください。

④マニフェスト発表(25分)

各グループの発表者がマニフェストを発表する。なお、各グループの持ち時間は質疑応答を含めて6分以内とします。

<発表内容>

- ・発表者あいさつ
- ・まちづくりのテーマ発表
- ・各地区に建設または誘致する施設の発表

⑤評価(10分)

各グループのマニフェストを比較し、どこのグループのマニフェストが最もよいと思うかを評価し、「よくできましたシール」を貼付します。ただし、自分のグループには貼付できないこととします。

各活動時間は目安なので、時間配分は各グループの自由としますが、マニフェストを完成させる時間は厳守してください。

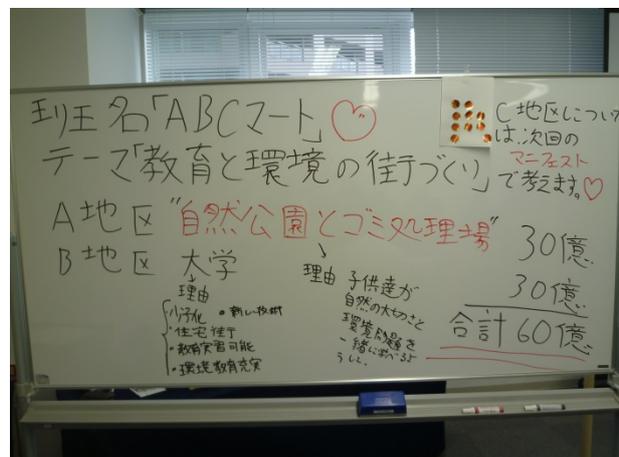
⑥学習のふりかえり、まとめ(10分)

※教材1を参考にしてください。

(6)役割

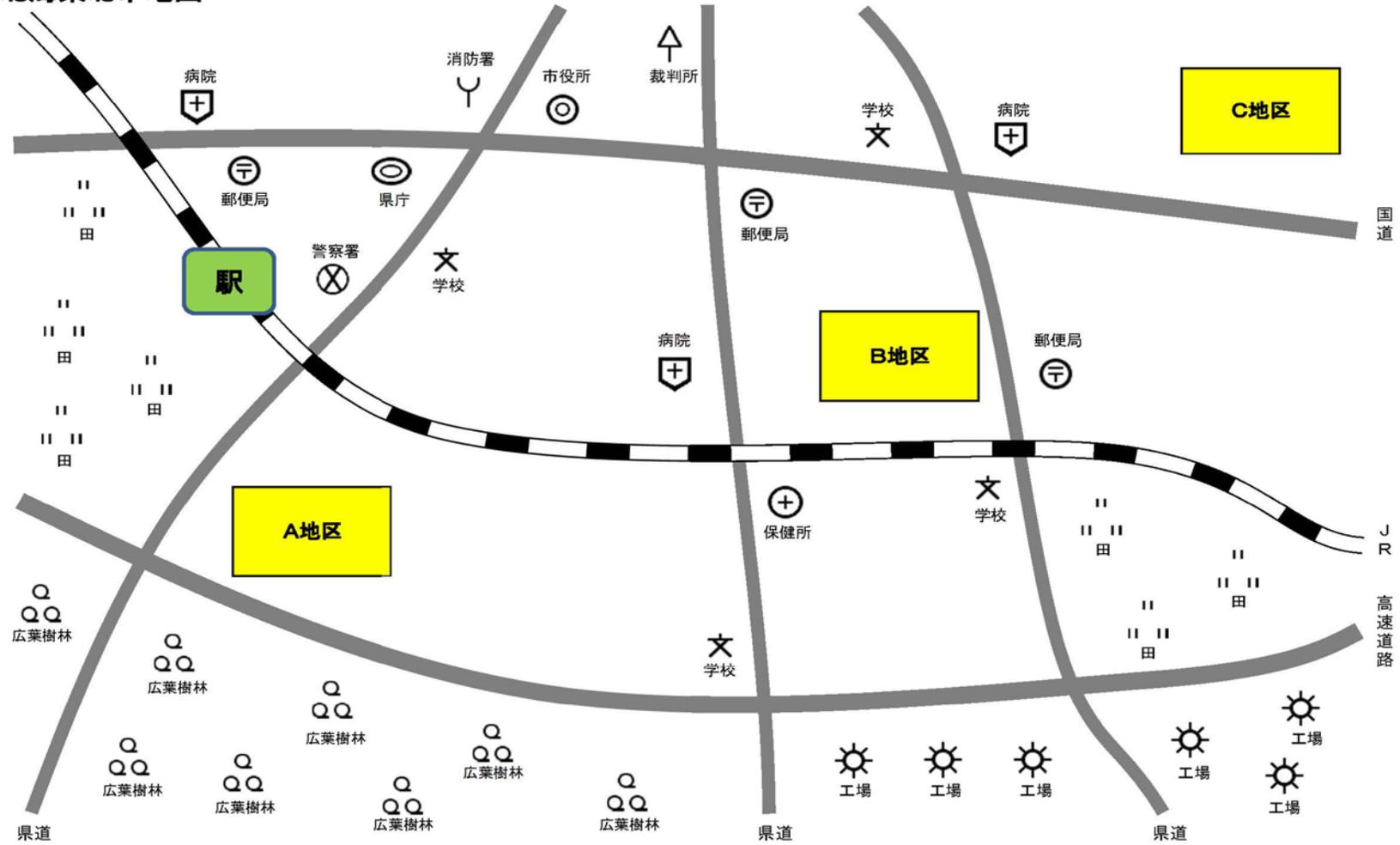
- ・ファシリテーター
- ・司会者
- ・発表者
- ・参加者
- ・助言者

※教材1を参考にしてください。



<資料 5> 北海東北市地図

北海東北市地図



<資料6> 建設または誘致する施設一覧

区分	施設名	建設費	主な効果等	施設建設後に想定される費用(例)
必ず作る 公共施設	利雪・親雪研究施設	30 億円	北海東北市は特別豪雪地帯に指定されるほど積雪の度が高いことから、市民から大きな期待が寄せられている。	人件費、維持管理費、 建設費の償還
一つだけ作 れる公共施 設	自然公園	10 億円	環境保全や市民の憩いの場、さらには緊急時の避難場所としても利用できる。	人件費、維持管理費、 建設費の償還
	職業訓練施設	20 億円	リカレント教育や雇用機会の拡大につながる高度の訓練を目指す施設として、幅広い層の市民から期待されている。	人件費、維持管理費、 建設費の償還
	図書館	30 億円	電子図書館としての新しい機能を備えた施設を建設することで、市民の学習意欲の向上と文化都市の形成に役立つ。	人件費、維持管理費、 建設費の償還、書籍購入費
	要介護施設	20 億円	超高齢社会の到来が予想され、要介護認定者の一層の増加が見込まれることから、いつでも安心して介護が受けられるようにする。	人件費、維持管理費、 建設費の償還、医療機器購入費
一つだけ誘 致できる民 間施設	幼保連携施設	20 億円	少子化の進展が著しい現状を踏まえ、保育・幼児教育サービスの向上をめざす。	
	アウトレットモール	40 億円	観光客が増加し、買い物客で街が賑わう。	
	白ワク工場	40 億円	地域の雇用創出につながり、税収も増える。 (注)研修参加者のアイデアが生かせる「自由設定事業」	

<ワークシート2> マニフェスト検討シート

氏名 _____

グループ名	
発表者 (候補者)	
司会者	
まちづくり のテーマ	

地区名	施設名	理由	予算額
A地区			億円
B地区			億円
C地区			億円